

新温泉町には連綿と続く祭りや伝統芸能、貴重な文化遺産があります。これらは地域住民の手によって守られ、受け継がれてきたものであり、私たちのかけがえない財産です。

受け継がれる祭り、伝統芸能。

新温泉町の中でも特に大きな例祭りが、但馬三大祭の一つとして毎年7月に開催される川下祭り（川下祭り）です。起源は江戸時代中期にさかのぼります。この祭りは当時、豊岡・京極藩の管轄であった浜坂が天領になったのを機に始められたと伝わり、京都の祇園祭の影響を色濃く受けているともいわれています。当日は、香美町から新温泉町、鳥取県東部にかけてのみに見られる全国的にも珍しい麒麟獅子舞が奉納されます。



川下祭り「麒麟獅子舞」



川下祭り「神輿巡幸」

川下祭り「浦安の舞」



Our traditions, cultural heritage, festivals, and performing arts have been handed down in this area for generations. These traditions are greatly treasured by the people of our community.



夢人
コラム1



久谷菖蒲綱保存会
岡坂 峰雄さん

江戸時代後期から伝わる久谷菖蒲綱引きを、地区全体で受け継いでいこうと、昭和53年に保存会が結成されました。私は25歳の時からずっと携ってきました。

独自の菖蒲綱の作り方、大人組と子ども組に分かれて行う勝負の方法などが全国的にも珍しく、平成元年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。これにより伝統文化を守っていこうという住民の意識も一層高まりました。また、次代を担う子ども達にも伝統文化を大切にすることを養ってもらおうと、菖蒲綱に使うわら作りから参加してもらい、自分たちの手で田植えをしています。

菖蒲綱に欠かせない菖蒲やわらを作ることから始まる一連の行事を、手作りの伝統文化として、絶やすことなく後世に引き継いでいきたいですね。



丹土はねそ踊り (県指定重要無形民俗文化財)



久谷ざんざか踊り (県指定重要無形民俗文化財)



但馬久谷の菖蒲綱引 (国指定重要無形民俗文化財)



海上傘踊り (町指定無形民俗文化財)



湯村の火祭り (町指定無形民俗文化財)



湯村の菖蒲綱引 (町指定無形民俗文化財)

その他、シヨウブやヨモギ、ススキで編んだ綱を大人組と子ども組に分かれて引き合う但馬久谷の菖蒲綱引や、久谷八幡神社で奉納される久谷ざんざか踊り、戦国時代に田舎の豪氏が子郎党に教えた剣術に歌舞伎を取り入れた丹土はねそ踊りが、県の重要無形民俗文化財に指定されています。

また、江戸時代から伝わる雨乞い神事の海上傘踊りや、子どもたちの「ジロンポ、ターロンポ、麦の中のクローンポ」という囃しに合わせながら春來川が炎で照らされる湯村の火祭り、湯村温泉の開祖・慈覚大師を偲ぶ湯村の菖蒲綱引などが行われています。

これら数々の祭りや伝統芸能には、先人の五穀豊穡や無病息災、雨乞いなどの切なる願いが込められています。新温泉町では、その思いを受け継ぎながら各保存会が中心となって伝統芸能の保存、継承活動が行われています。